



第2回

不動産鑑定士 災害シンポジウム

in 仙台

住家被害認定調査※の現場から
見えてきた課題

～ 課題解決にむけて、地方自治体と不動産鑑定士の
望ましい協力関係のあり方とは？

※住家被害認定調査とは

住家被害認定調査は、自然災害により被災した住宅の被害について「全壊」や「半壊」といった程度を判定し、主に公的支援を受けるための基礎資料となる「り災証明書」を発行するための調査です。

Program

第一部 基調講演Ⅰ

「令和6年能登半島地震と奥能登豪雨－その時、現場では」

講師 石川県危機対策課 課参事兼課長補佐 大野 昌人（リモートによる参加）

第二部 基調講演Ⅱ

「福島県沖地震以降における地方自治体と不動産鑑定士の協力関係」

講師 （公社）福島県不動産鑑定士協会 副会長 石田 英之

第三部

報告「令和5年7月の大雨災害への対応 ～ 秋田県五城目町から」

パネルディスカッション

「住家被害認定調査の現場から見えてきた課題と今後のあり方」

コーディネーター （公社）福島県不動産鑑定士協会 副会長 石田 英之

パネリスト 裏面に掲載

2024年
11/1 金

(12:30 開場) 13:00-16:00

TKP貸し会議室
TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

ホール8A（144名収容可）

宮城県仙台市花京院1-2-15 ソラブラザ8階
JR仙台駅から徒歩3分

入場無料
自由席

今日の
オンライン配信も
予定しています

事前申込制

お申込みはこちらから



<https://questant.jp/q/GSJWN7VR>

共催

- ◆（公社）日本不動産鑑定士協会連合会 ◆ 東北不動産鑑定士協会連合会
- ◆（公社）青森県不動産鑑定士協会 ◆（一社）岩手県不動産鑑定士協会 ◆（一社）宮城県不動産鑑定士協会
- ◆（一社）秋田県不動産鑑定士協会 ◆（一社）山形県不動産鑑定士協会 ◆（公社）福島県不動産鑑定士協会

第2回 不動産鑑定士災害シンポジウム in 仙台

住家被害認定調査の現場から見えてきた課題

～ 課題解決にむけて、地方自治体と不動産鑑定士の望ましい協力関係のあり方とは？

プログラム Program

- 13:00 開会、挨拶 (公社)日本不動産鑑定士協会連合会会長 吉村 真行
- 13:10 **第一部** 基調講演Ⅰ「令和6年能登半島地震と奥能登豪雨－その時、現場では」
講師:石川県危機対策課 課参事兼課長補佐 大野 昌人 (リモートによる参加)
- 13:50 **第二部** 基調講演Ⅱ「福島県沖地震以降における地方自治体と不動産鑑定士の協力関係」
講師:(公社)福島県不動産鑑定士協会 副会長 石田 英之
- 14:30 休憩
- 第三部**
- 14:40 報告「令和5年7月の大雨災害への対応 ～ 秋田県五城目町から」
- 15:00 パネルディスカッション「住家被害認定調査の現場から見えてきた課題と今後のあり方」
コーディネーター:(公社)福島県不動産鑑定士協会 副会長 石田 英之
パネリスト:

自治体職員
秋田県五城目町 健康福祉課 主席課長補佐 小林 忠和
福島県国見町 税務課 課長 佐藤 光男

不動産鑑定士
(公社)東京都不動産鑑定士協会会長
(公社)日本不動産鑑定士協会連合会常務理事、災害対策支援特別委員長 佐藤 麗司朗
(公社)石川県不動産鑑定士協会理事・事務局 長 畠山 麻衣
(一社)宮城県不動産鑑定士協会副会長 江澤 亜樹
- 16:00 閉会

会場アクセス Access

TKP貸し会議室

TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口 ホール8A (144名収容可)

宮城県仙台市花京院1-2-15 ソラプラザ8階

■最寄駅 JR仙台駅から徒歩3分

JR仙台駅西口のペDESTリアンデッキ(歩行者専用的高架歩道)から
アエル建物内の西端にある回廊を使用し、
歩行者専用道のみでアクセスできます。

■会場のサイトはこちら

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilities/gcp-sendai-nishiguchi/>

